

令和5年度 秋葉区文化会館 指定管理文化事業報告書

新潟市秋葉区文化会館

	事業名／出演者・団体	日時	内 容	開催単価 (単位:円)	入場者数 (単位:人)
鑑賞 公演 事業	バリアフリー・ファミリーコンサート	7月1日	新潟県内外を中心に活躍する演奏家による、年齢制限なしの、気軽に楽しめるクラシックを中心とした名曲コンサートを開催した	1,000	177
	オペラシアターこんにやく座 オペラ《ルドルフとイッパイアッテナ》	7月29日	日本語創作オペラで独創的な活動を続けるこんにやく座の2022年の新作《ルドルフとイッパイアッテナ》を新潟初上演。原作はベストセラーの児童文学で映画化もされ高い人気を誇る。子どもから大人まで楽しめるオペラを開催した	3,000	157
	秋葉区文化会館レジデンシャル合唱団「フォリエ」定期演奏会2023	9月10日	秋葉区文化会館の専属レジデンシャルとして開館以来、継続的に活動を支援してきた合唱団「フォリエ」の1年の集大成の定期演奏会 指揮：彌勒忠史氏	1,000	330
	村治 佳織ギターリサイタルSpecial	10月8日	新潟では久しぶりだった昨年5月の秋葉区文化会館でのリサイタルは早々に完売！聴き逃した多くのお客様の声にも応え、一新したプログラムによるデビュー30周年記念スペシャル公演として実施	4,000	470
	中丸 三千繪と朝岡聡の「気軽にクラシック」	11月25日	マリア・カラス・コンクール優勝など輝かしい経歴を持ち世界の歌姫として確固たる地位を築いた中丸三千繪の歌声と、フリーアナウンサーでコンサートソムリエとして活躍する朝岡聡のナビゲートによる、どなたでも楽しめるオペラ名曲コンサートを開催	4,000	180
	ニューイヤー・コンサート ～映画音楽とともに～(共催)	1月8日	恒例のニューイヤー・コンサート。新潟県立大学の音楽教員の皆様を中心に映画音楽の名曲を演奏。入場料金：1000円 出演者/斉藤美和子(pf.)、石井玲子(pf.)、片桐寿代(pf.)、櫻井綾(sp.)、梅津幹子(pf.)、品田真彦(pf.)、本間優(pf.)、佐々木友子(vo.)、田村亮太(sax.)	1,000	480
	世良公則アコースティックソロライブ～進む	3月9日	キャリア45年を経て、進化し続けた世良公則の今…ギター1本と歌声だけで圧倒的な迫力と繊細さを轟かせ魅了させる。生身の力をダイレクトに感じさせる世良公則アコースティックソロライブを開催	6,500	446
秋葉区ジュニア合唱団「赤い鳥」第4回演奏会	3月24日	秋葉区ジュニア合唱団「赤い鳥」の第4回定期演奏会。子どもたちが1年間かけて練習してきた成果の集大成を披露した	500	84	
普及 育成 事業	秋文の日 施設見学会	8月20日	一般市民の皆様へ、館内を見学してもらい、会館への関心と理解を深めていただくと共に、施設の様々な活用方法を紹介し、一般利用の促進を図る事ができた	無料	120
	秋文の日 子どものためのホール探検ツアー	8月20日	「ジュニアのホール探検ツアー」はご家族での参加も多く、音響・照明ブースに入り、実際の操作を楽しんでいただきました。最後に参加者のみなさんにワークシートを使って探検の中身を振り返ってもらいました。貴重な体験を面白くお話いただき、楽しい講座となった	無料	13
	秋文の日 アートプロデュース講座	8月20日	一般市民を対象とするアートプロデュース講座。講師は、かつてビートルズ初来日公演のプロデューサーを務めた、現高崎音楽事務所代表の高崎弘之氏	1,000	24
	アウトリーチ公演 朝岡聡先生の音楽訪問授業	11月24日	コンサートソムリエとして活躍する朝岡聡氏によるクラシック音楽の楽しさを伝えるアウトリーチを開催、新潟地区の会館からは少し離れている小須戸地区の、小須戸小学校と小須戸中学校で開催した。	無料	115
	秋葉ジュニア合唱団「赤い鳥」活動・育成	通年	「秋葉区ジュニア合唱団 赤い鳥」は、歌うことが好きな子どもたちが音楽を通じて自由に表現する喜びを学び、一人ひとりの個性を豊かに伸ばしながら練習を続けている	36,000	389
	レジデンス合唱団「フォリエ」活動・育成	通年	通年練習会を実施し、年1回の定期演奏会を開催。市民の交流の場となること、市民に合唱音楽の鑑賞機会を提供することを目的としている	36,000	1,732
	わくわくリトミック	上半期(春夏) ・下半期(秋冬)	首が座ったら「もぐもぐコース」、あんよができたら「きらきらコース」の2コースで開催。前半期14回、後半期14回。各期、各コース16組を募集開催した	11,200	1,038
スタインウェイを弾いてみよう	上半期(春夏) ・下半期(秋冬)	スタインウェイ社のフルコンサート・グランドピアノ(世界最高峰D274)を、市民の方にホールで自由に演奏を楽しんでいただく企画。年間27回、1コマ1時間で216コマ開催で全コマ参加の人気事業であった	700	345	
事業 創造	市民ミュージカル準備・調査	通年	2025年、市民ミュージカル「走れロコモーション」再演に向けて、情報収集や市民ニーズの把握に努め、公演演出家と連絡を取りながら準備を進めた	0	0
交流 発信 事業	第10回うたとおどりと郷土芸能の祭典(共催)	4月29日	秋葉区芸能協会と新潟市秋葉区文化会館が実行委員会を組織し実施した。今回で10回目の共催。双方が役割を分担し協力しながら実施。郷土芸能、伝統芸能の育成、各団体の交流を図り、地域の活性化を目指した	無料	718
	令和5年度秋葉区二十歳のつどい(共催)	5月3日	秋葉区が独自に開催している二十歳を迎えた区民を招待して開催している成人を祝い集い、これまで新潟地区公民館主催で行われてきたが、本年度より秋葉区文化会館も共催する事となった ※入場者集計には出演者を含む	無料	275
	なつやすみキッズコンサート(共催)	8月11日	新潟県立大学子ども学科・石井ゼミ2年～4年生が構成・脚本づくりから舞台製作、制作を担って公演を実施。出演者は93名、裏方スタッフ20名。お馴染みの童謡や楽曲23曲を交えたミュージカル仕立ての作品を上演、0歳から入場可	500	469
	新津松坂流し体験ワークショップ	8月26日	新津地区に450年近く続く新津松坂流しを、地元の専門家を講師に、実際に毎年踊りに参加している方々も加わって、ワークショップ形式で踊りの細かい動きや作法を学んだ。	無料	18
	第37回秋葉区吹奏楽フェスティバル(共催)	10月29日	秋葉区内で吹奏楽を演奏する中学校及び小学生・社会人の団体6団体が一堂に会し、互いの演奏を聴き合い、音楽を通じた明るい地域社会作りと音楽文化の振興に繋がることを目的に開催した。吹奏楽を通して世代間交流を図るとともに区民に演奏を披露した	無料	274
	秋葉区音楽祭(共催)	11月19日	秋葉区音楽協会の吹奏楽団・合唱団などの他、秋葉区文化会館レジデンシャル合唱団フォリエがゲスト出演する秋葉区最大の音楽フェスティバル。毎年恒例の秋葉区音楽協会との共催事業	無料	324
	高校演劇フェスティバル(共催)		開催見送り	-	-
	健康・自立フォーラム(共催)	2月18日	毎年恒例の秋葉区役所健康福祉課・新潟薬科大学・新潟市秋葉区新津本町の三者共催によるフォーラム。新潟薬科大学教員による講演、パネルディスカッションのほか、展示やもち麦製品の即売、骨密度測定等の体験会ほかを実施	無料	81
	ロビー展示(作品展・パネル展等)	通年	ロビーを情報提供、発表の場として活用。個人・グループ・地元愛好家の方々の作品展示や発表を行った。	無料	-
	会館設立10周年記念クリアファイル	通年	会館設立10年を迎えたため、会館の広報に資するため記念のクリアファイルを製作した	無料	-
その他	文化事業共通経費	通年	文化事業用 共通経費を計上		
	合計				8,259